

# 平成28年度大学教育再生戦略推進費 大学教育再生加速プログラム(AP)「高大接続改革推進事業」 計画調書

[基本情報]

1. 大学名	千歳科学技術大学							
2. 機関番号	30118							
3. 事業者 (大学の設置者)	ふりがな いざわ たつお (氏名) 伊澤 達夫	(職名) 理事長						
4. 申請者 (大学の学長)	ふりがな かわせ まさあき (氏名) 川瀬 正明	(職名) 学長						
5. 事業計画責任者	ふりがな やまなか あきお (氏名) 山中 明生	(所属・職名) 理工学部 学部長						
6. テーマ	テーマV 卒業時における質保証の取組の強化							
7. 事業計画のキーワード	「コンピテンシーベースディプロマ・ポリシー」・「カリキュラム体系再構築」・「全学的授業改善」							
8. 事業計画のポイント(400字以内)  (396.5文字)	<p>本AP事業を、本学の中核事業と位置づけ、GP等の成果を一体化させて本学の教育改革を加速させる。具体的には、学力観を意識したコンピテンシーベースのディプロマ・ポリシーに改訂し、カリキュラムの体系化(「CIST質保証マップ」の構築と、科目の達成目標と関連づけ)を図る。その上でコンピテンシー養成のためにICT活用教育環境の構築(CBT、行動履歴可視化機能、eポートフォリオ、授業ポータル)を行う。並行して、初年次系修学支援室の体制強化、キャリア教育とクラスアドバイザーの実働、専門科目・指導教員によるパフォーマンス評価を行う。これらを組み合わせ、反転学修とアクティブ・ラーニングなどの推進とディプロマ・サブプリメントの活用などにより、授業改善を一体的に行う。本AP事業は、これらを学修過程・学修成果の可視化として提示し、社会の要請に基づく質保証に応え、以って高大接続システム改革に資する教育システムの確立を目指す。</p>							
9. 取組学部等名 (必要に応じ[ ]書きで課程区分を記入。複数の部局で合わせて事業を形成する場合は、全ての部局名を記入。大学全体の場合は全学と記入の上[ ]書きで全ての部局名を記入。)	学問分野	<input type="checkbox"/> 人社系 <input checked="" type="checkbox"/> 理工系 <input type="checkbox"/> 農学系 <input type="checkbox"/> 医歯薬系 <input type="checkbox"/> 看護・医療 <input type="checkbox"/> その他・全学						
	実施対象(学部)	● 学部						
	理工学部							
10. 学生・教職員数		学生数				教職員数(H28.5.1)		
		入学定員 (平成28年度)	在籍学生数 (H28.5.1)	収容定員 (平成28年度)	定員充足率 (H28.5.1)	教員数	職員数	合計
	学部	240 人	682 人	960 人	71.0%	41 人	33 人	74 人
	大学院	23 人	36 人	49 人	73.5%			
合計	263 人	718 人	1,009 人	71.2%				
11. 学部等名	学部等数	1						
	理工学部							

12. 共同申請校	「該当なし」
-----------	--------

13. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況について、公表しているHPのURL
<a href="https://www.chitose.ac.jp/info/info_educationresearch.html">https://www.chitose.ac.jp/info/info_educationresearch.html</a>

14. 事業計画経費(単位:千円) ※千円未満は切り捨て						
年度(平成)	28年度	29年度	30年度	31年度	合計	
事業計画規模	25,432	27,416	21,963	15,713	90,524	
内訳	補助金申請額	25,000	25,000	16,750	8,500	75,250
	大学負担額	432	2,416	5,213	7,213	15,274

※1. 文部科学省や他省庁が実施する他の補助金(公募要領P. 9参照)は「大学負担額」に計上しないこと。

※2. 国立大学における運営費交付金, 公立大学における運営費交付金等, 私立大学の私立大学経常費補助金等は「大学負担額」に計上しないこと。

※3. 共同申請の場合, 事業計画の総額を下欄に( )で記入すること(自動表示)。

(大学名:千歳科学技術大学)